

特集 空き家バンクで、移住しました。

今回のように自分が受講した就業支援制度などの情報も周知していけたらもっと移住しやすくなると思います。

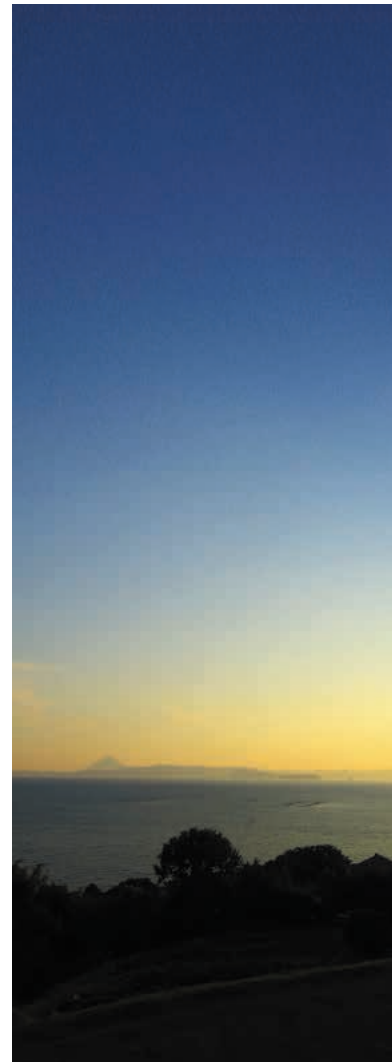
もちろん山の仕事は初めてだったので、約2週間の研修を受講させてもらい、今は国有林などの間伐作業をしています。

錦江町に来てから、岩崎木材の「従業員募集」の看板が気になっていたので、ハローワークを通じて面接に行き、採用してもらいました。

移住することは以前から決めていたので、どこへ行っても働けるように介護士の資格を取っていましたが、自然のなかで働きたいという想いもありました。

2 移住後のお仕事は？

鹿児島県の十島村や大分県など見て回りましたが、錦江町の空き家バンクで今住んでいる物件に出会い、皆倉の高台から眺める海が気に入ったのが移住の決め手になりました。



INTERVIEW



吉永 周二さん
(皆倉自治会長)

約10年前は100戸以上あった世帯数が、今では72戸まで減りました。特に子育て世帯は1戸しかありませんでしたので、東倉さん一家の移住は自治会としても喜んでいました。

また、自治会活動にも積極的に参加してもらい、消防団にも入団しているので頼もしいです。

INTERVIEW



福園 みさきさん
(皆倉自治会)

うちの二男と三男が同級生なんです。

皆倉には他に小学生がいなかったので引越しの話を知るときは家族みんなで喜びましたね。

よく子ども同士で家を行き来して、サッカーや泥んこ遊びをしています。通学も一緒なので安心です。